

新しい年に向けて

北海道知的障害児者生活サポート協会会長

(北海道手をつなぐ育成会副会長) 畑中 三岐子



新年あけましておめでとうございます。

北海道サポート協会会長として新年のご挨拶を申し上げます。

会員の皆様には、日頃より北海道知的障害児者生活サポート協会の事業運営に対し、あたたかいご支援とご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

昨年、我が国は、平成から令和へと元号が変わり、新しい時代が始まりました。生活サポート協会も数年前から、新しい互助制度への見直しを進め、今年度から補償内容と保険料率の改定を総会の了承を得て行う事といたしました。皆様には、互助制度の更なる安定と継続性の確保のためとご理解をいただければ幸いです。

今後も生活サポート協会は、育成会と連携し、障害のある方々が住みよい社会の実現に向け努力してまいりたいと考えます。本年も、引き続き「拡大活動ブロック助成事業」や、「年金セミナー」等を行い、育成会の活性化に取り組みます。本年が会員の皆さまにとりまして幸多い年となりますよう心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。

生活サポート総合補償制度について

AIG損害保険(株)代理店 ジェイアイシー北海道支店長 藤元 建一郎

日頃より「北海道知的障害児者生活サポート協会」の会員の皆様におかれましては「生活サポート総合補償制度」について、ご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

2006年にスタートしたこの補償制度も全国での加入者は約13万8000人となり、大きく成長をさせていただきました。販売開始当初は、3泊4日以上の入院から給付金をお支払いする「Aプラン」のみでしたが、加入者の皆様からのお声で、2016年からは、1泊2日からの病気による入院も補償できる「Bプラン」が加わりました。さらに2018年からは、就労者向けのプランとして、職業従事中の事故対応費用も補償する「Cプラン」が新たに加わり、支援学校を卒業し、初めて就労された方を中心に、大変ご好評をいただいております。

来々2020年の新しい改定としては、加入者様からのご希望により、現在Cプランのみに付帯される被害事故の際の「弁護士費用等補償」をBプランにも付帯されることになりました。

昨年の5月、全国知的障害児者生活サポート協会の総会が開催され、この補償制度の永続的かつ、安定した制度の維持運営のため、来々2020年から制度改定を行い、Aプラン

とBプランの掛け金の値上げが次のように決定されました。

Aプランは現在の掛け金17000円から19500円に、Bプランは現在の掛け金23000円から25200円となります。また、65歳以上の方は、2020年4月1日以降、新規でBプランにご加入いただくことはできなくなります。すでに現在Aプラン、Cプランにご加入の方は、2021年4月1日以降、Bプランにお切替いただくこともできなくなりますのでご注意ください。

詳しくは北海道手をつなぐ育成会の事務局で兼務していただいている、北海道知的障害児者生活サポート協会の窓口、もしくは私どもジェイアイシー北海道支店(TEL:011-221-7009)までお問い合わせください。

AIG及び、ジェイアイシーは、今後も障害のある方並びに、そのご家族が安心して生活できるよう、工夫と努力を続けてまいります。



祝！文部大臣賞受賞

札幌市育成会青年学級 36年の歩みに

令和元年12月3日(火)文部科学省内第一講堂にて、令和元年度「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰を札幌市手をつなぐ育成会が受賞しました。

この表彰は障がい者が生涯を通じて教育やスポーツ、文化などの様々な機会に親しみ、豊かな人生を送ることができるよう、障がい者の生涯を通じた、多様な学習を支える活動を行う個人又は団体にその功労・功績をたたえ文部科学大臣が行う表彰です。

札幌市手をつなぐ育成会では本人達への余暇活動への支援を目的に、昭和58年より、「ライラック青年学級」を開級。平成2年からは「トライ青年学級」と名称を変更して活動を継続、今年で36年目を迎えます。この度、「障害者の生涯学習支援活動」の普及及び発展のために貢献した団体として認められ、授与の運びとなりました。

表彰式当日は、北は北海道から南は沖縄県まで64の個人及び、団体の被表彰者が集いました。表彰式後には4団体（「若竹ミュージカル」・「いっしょにね文化祭」・「おうら青年学級」・「戸谷



菅農組合)より、『学び』『自立』『連携』等を目指した取組み事例が紹介されました。

各団体とも、試行錯誤を繰り返して、さまざまな工夫をしながら運営されている事が良くわかり、今後のトライ青年学級の活動にも活かしていきたいと感じました。

(札幌市育成会事務局 河野 将彦)

活動例 せんきよを学ぶ会

当事者の余暇活動の充実に向け、ていねいな取り組みを重ねてきた「トライ青年学級」。

『楽しく学んでイキイキ!』をモットーに、集団行動や公共場面でのマナーを学ぶこと、料理教室、バスツアー、忘新年会等々、参加者の要望も受け止めながら、様々な取り組みを実施してきました。

11月10日(日)には「せんきよを学ぶ会」を開催。会場となった北区民センターには、支援者を含め、100名もの会員と、市民が集合。冒頭、札幌市手をつなぐ育成会の長江会長から「実際の選挙と同じように会場設営をいただきました。担当者の方々に心からお礼を申し上げます。皆さん、しっかり勉



強ましよう。」と、札幌市選管の20名ほどの職員の方々へ感謝を述べられました。

市選挙課選挙係の佐々木さんからは「平成26年から数えて、今回で6回目を迎えます。模擬投票を通じて選挙の仕方を学んでください。不安な時、困った時には、遠慮なく声をかけて下さいね。」とご挨拶がありました。

始めに、担当者より、「他の人の邪魔をしない」「書いた人の名前は他の人に教えない、聞いてもいけない」等、投票の基本的な決まりや流れ、代理投票について、スライドでわかりやすく説明されました。その後の模擬投票では、どの参加者も、落ち着いて周りの様子を伺い、担当者の声かけにも応えながら、投票箱に自分の一票を投じていました。

国民の一人として与えられる大切な選挙権。しかし、行使するには事前に具体的な支援が必要です。模擬投票を通じて「理解」と「自信」をつけてほしいとの願いに、当事者はもちろん、育成会、支援者、行政が一つになったこの取り組み。まさに文部大臣賞受賞にふさわしい、胸を熱くする内容です。



《事業所紹介③》

「ピリカぴりか」オープン

室蘭市手をつなぐ育成会で運営する就労継続支援B型事業所「むろらんワークセンター岬」は、9月20日(金)にアンテナショップ「ピリカぴりか」をオープンしました。

ショップ名の由来は室蘭市育成会啓発隊とお揃いになりました。「ピリカ」にはアイヌ語で「美しい、楽しい、豊かだ、美味しい」と言う意味合いがあり「心豊かに楽しく暮らす」をキャッチフレーズに名付けました。

ショップには当事業所で製造するパンや椎茸の他に、市内にある就労系事業所さんの作品や室蘭で活躍する作家さんの作品などの販売を行なっていて、今後も続々魅力的な商品が登場予定です。

当事業所の利用者への工賃UPを目指すため！だけではなく、室蘭をほんのちよっぴり楽しくし、利用される方が笑顔になれる様なショップ作りをしています。ちなみにfacebook「室蘭ピリカ」で検索！育成会の活動やショップのお得情報なども発信していますので、ぜひお友達になってください。



障がい者スポーツの拠点づくり

ぜひ、顔を出してみませんか！

北海道障がい者スポーツ協会では、今年度から、総合型地域スポーツクラブの協力を得て、障がい者スポーツの拠点づくりの取り組みを行っています。

道内には、現在、150を超える総合型地域スポーツクラブがあり、地域住民により自主的・主体的に運営されています。

子供から高齢者まで、様々なスポーツを愛好する人々がメンバーとなり、地域スポーツの担い手として多様な活動を展開しています。しかし、現在、障がい者スポーツに取り組んでいるクラブは少ない現状にあります。

そこで、日本障がい者スポーツ協会公認の上級スポーツ指導員をコーディネーターとしてスポーツクラブに複数回派遣し、障がい者スポーツを普及するためのスキルやノウハウを指導しています。今年度は、次の5クラブで「拠点づくり事業」が行われています。

るもいスポーツクラブ「このゆびとまれ」(留萌市) / NPO法人枝幸三笠山スポーツクラブ(枝幸町) / NPO法人幕別札内スポーツクラブ(幕別町) / みかさスポーツクラブ「ぽっけ」(三笠市) / 一般社団法人SLDI(岩見沢市)

同協会では、来年度以降も、継続した拠点づくりを計画しています。詳細については、



同協会までお問い合わせください。

○公益財団法人北海道障がい者スポーツ協会

〒011-2611-6970 / FAX 011-2611-6201

E-mail tanto-3@do-syospo.or.jp

《重ねてのお願い！》

九州北部水害・台風15号・台風19号

全国育成会連合会による

義援金・活動支金の募金にご協力を！

全国連合会は、関係被災者への生活支援、復興支援等を目的に、募金口座を開設しています。一旦、道育成会で取りまとめ送金します。改めて、皆様のご協力を呼びかけます。

◎次の2つのうち、ご希望の方で取りまとめます

《義援金》

被害を受けた育成会会員に対する見舞金

《災害支援活動資金》

知的障害のある人とその家族を支援するための活動資金

・振込の際に「義援」もしくは「支援」(〇〇〇〇(お名前))と入力して下さい。なお、記載がなかった場合は「義援金」として処理をさせていただきます。

・振込手数料は、各自で負担願います。

【道育成会取りまとめ口座】

北洋銀行 道庁支店

普通預金 0166216

一般社団法人 北海道手をつなぐ育成会

今後の予定

1月25日(土)

全国事業所協議会 全国研修大会 静岡大会

知的障がい・発達障がい
ダウン症・てんかんの
ある方のための保険

ぜんちの
あんしん保険
東京海上日動の
個人賠償責任補償付
少額短期健康総合保険（無告知型）2016年創設

ぜんちの
こども傷害保険
東京海上日動の
個人賠償責任補償付
権利保護補償付傷害保険（2016年創設）

特別支援教育を
必要とされている方
のための保険

病気やケガでの
入院



最高日額1万円

虐待・差別・逮捕に
対応



弁護士費用補償

誤って物を壊してしまう…



個人賠償
責任補償
最高5億円

※（総合生活保険（個人賠償責任補償））
引受保険会社：東京海上日動火災保険株式会社

日常生活でケガを
することが多い…



入院・通院を日額保障

トラブルに巻き込まれた際、
誰も助けてくれない…



弁護士がサポート

当事者同士での
解決が難しい…



示談交渉サービス付き

ネット申込・年払・月払OK | クレジットカード払OK ※ネット申込みのみ

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。 詳しい資料のご請求・お問合せは下記までお気軽にどうぞ

<代理店>

有限会社オフィスブレイン

〒060-0032

札幌市中央区北二条東3丁目2番

札幌セントラルビル3F

TEL:011-207-2522 FAX:011-207-2523

ぜんち共済株式会社

ZENCHI 関東財務局長（少額短期保険）第14号
〒101-0032 東京都千代田区岩本町三丁目5番8号若本町シティプラザビル5F

コールセンター ☎ 0120-322-150

ぜんち共済 検索 http://www.z-kyosai.com/

[2017年12月作成 17-T08668]



AIG損保生活サポート総合補償制度のご案内

安心を
お届けします

2007年4月に日本で誕生した知的障害児者と自閉症児者専用の保険です。

AIG損保の普通傷害保険（2018年1月現在の内容です。）
（知的障害者等福祉団体傷害保険特約セット）

病気やケガまたはその検査のため入院したとき

入院給付金（付添介護保険金、差額ベッド費用、入院諸費用、入院一時金）

他人にケガをさせたり、他人のものを壊して法律上の賠償責任を負ったとき

個人賠償責任保険金：1億円または3億円（1事故あたり支払い限度額）

ケガをしたとき

死亡・後遺障害・入院・通院・手術保険金

地震・噴火・津波危険補償特約セット

病気で死亡したとき

葬祭費用保険金

取扱代理店 株式会社ジェイアイシー北海道支店
〒060-0051 札幌市中央区南1条東2丁目
8-2 SRビル4F <http://www.jicgroup.co.jp>
TEL:011-221-7009 FAX:011-221-1704
受付時間：午前9時～午後5時（土・日・祝日・年末年始を除く）

引受保険会社 AIG損保保険株式会社札幌営業支店
〒060-0003 札幌市中央区北3条西4丁目
1-1 日本生命札幌ビル17階
TEL:011-204-7510 <http://www.aig.co.jp/sonpo>
受付時間：午前9時～午後5時（土・日・祝日・年末年始を除く）

北海道知的障害児者生活サポート協会
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目
かでの2・7 4階 北海道手をつなぐ育成会内
TEL:011-251-0855 FAX:011-251-0804
(A-000811 2019-12)

このご案内は保険の概要をご説明したものです。詳細は取扱代理店にお問い合わせいただくか、専用のパンフレットをご参照ください。

『どんな障がいがあっても、地域で普通に暮らしたい』

障がい者の願いを実現することが事業所協議会の
目的です。

私たちは、『経営』と『志』の統一を目指しています。

体力のある事業所も体力のない事業所も助け合います。

あなたの事業所の入会を待っています。

北海道手をつなぐ育成会
通所事業所連絡協議会

〒060-0002

札幌市中央区北2条西7丁目 かでの2・7（4F）

電話(011)251-0855/FAX(011)251-0804

E-mail: doikusei@air.ocn.ne.jp

★会員事業所紹介★

特定非営利活動法人 **ほんべつつつじの園**

〒089-3303 中川郡本別町向陽町23-1

電話/FAX(0156)22-6059

E-mail: tsutsujinosono@snow.ocn.ne.jp

★就労継続支援B型事業所

☆定員…20名

★作業内容

☆機織り製品作成

☆スニーカークリーニング

☆清掃作業

☆廃品回収

☆小物製作

